

2026 年度

**グローバルインターンシップ°（G.ecbo）プログラム
（企業版）**

募 集 要 項（秋）



広島大学

グローバルインターンシップ（G.ecbo） プログラムとは・・・

広島大学グローバルインターンシップは、海外の国際機関、政府機関、民間企業などでの就業体験や生活を通して、国際社会で活躍できる人材育成を目的としたプログラムです。

本プログラムを通じて、本学の学生に実践的な外国語運用能力の修得のほか、異なる文化圏での就業体験による国際感覚の醸成により今後のキャリア形成に役立てることを目的とします。

【派遣先（受入企業一覧）】

受入企業名	派遣先	募集人数	詳細
イベロ・ジャパン	スペイン・マドリッド	1名	プログラム詳細①参照 ページ 5～9
株式会社タケウチ建設	ベトナム・ホーチミン	2名	プログラム詳細②参照 ページ 10～12
株式会社イオンテクノセンター・ITCk	韓国・京畿道華城市	1名	プログラム詳細③参照 ページ 13～15
サティヤムベンチャージャパン株式会社	インド・ハイデラバード	2名	プログラム詳細④参照 ページ 16～19
株式会社ビーピーオー・バンコク	タイ・バンコク	1名	プログラム詳細⑤参照 ページ 20～23

【募集締切】

2026年10月30日（金）17時（日本時間）

【注意事項】

1. インターンシップ期間中は全て、学生の責任において自己管理を行っていただきます。また、**本学指定の「海外旅行保険」、「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」への加入が必須となります。**もみじに掲載している「広島大学の海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）」を熟読しておいてください。渡航前には、海外渡航リスクに関する講義を必ず受講してください。

もみじURL <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>

2. 派遣学生は以下について個別に手配・購入の上、費用の全額を負担する必要があります。

- (1) 本学指定の海外旅行保険加入料（月額約 1 万円）
- (2) 旅券（パスポート）取得に係る費用
- (3) 派遣に必要な査証（ビザ）取得に係る費用
- (4) 予防接種に係る費用（必要な場合）
- (5) その他、派遣に当たり必要となる費用

3. 派遣期間中の学籍上の取扱いについて

本プログラムにより派遣される場合は、事前に所属学部・研究科の学生支援担当に相談の上、適宜学籍変更

ついて指示に従ってください。

4. 海外派遣に係る安全管理について

- (1) 海外派遣中の安全意識向上のため、渡航前に本学が開催するオリエンテーションには必ず出席してください。
また、「外務省海外安全ホームページ」等を活用の上、渡航先の情報収集を渡航前だけでなく、渡航期間中も行ってください。

【外務省 海外安全ホームページ】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

<https://www.anzen.mofa.go.jp/study/>

- (2) 渡航先の安全情報収集のため、外務省渡航情報サービス「たびレジ」への登録を渡航前に必ず行ってください。
また旅券法に基づき、日本国籍を持つ者が3か月以上日本国外に滞在する場合は、「在留届」を在外公館に提出することが義務付けられますので、渡航後速やかに手続きを行ってください。「たびレジ」及び「在留届」の登録情報は、滞在先での危機発生時の安否確認等に利用されます。

【外務省渡航登録サービス（たびレジ、在留届電子届出システム ORRnet）】

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

- (3) 渡航中の安否確認のため、本プログラムにより派遣される学生には、チューター又は指導教員、所属学部・研究科の学生支援担当及びグローバル化推進グループへの定期的な連絡が義務付けられます。
- (4) 自然災害や国際情勢等の事情により、派遣の延期・中止や派遣期間の変更が生じることがあります。また、派遣中であってもこれらの事情により帰国を指示することがあります。いずれの場合も手配が完了している航空券等のキャンセル料や帰国に係る費用の実費（渡航のため、個人で手配・購入したものを含む）については、原則として派遣学生の個人負担とします。なお、本学では、外務省海外安全ホームページの「海外危険情報」に基づき、学生の海外派遣の判断を行います。
- (5) 外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づく安全保障輸出（貿易）管理における「技術の提供・貨物の輸出」上の懸念情報に該当する活動を派遣期間中に行う計画がないか、渡航前に事前確認を行います。

【安全保障輸出管理（広島大学公式ウェブサイト）】

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/risk/stc>

- (6) その他、海外派遣に係る安全管理は、本学作成の「海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）」、外務省発行の「海外安全 虎の巻」等に基づく対応が求められます。

【海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）】

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>

【海外安全 虎の巻（外務省発行）】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

5. 辞退等に係る取扱いについて

- (1) やむを得ず辞退する場合は速やかにグローバル化推進グループまで連絡しなければなりません。辞退が認められた時点で手配が完了している航空券等のキャンセルに係る費用の実費（渡航のため、個人で手配・購入したものを含む）については、原則として学生の個人負担とします。
- (2) 派遣への推薦手続き後に「応募資格」のいずれかを満たさなくなった場合は、本学から派遣先への推薦及び派遣の許可を取り消します。この場合は派遣を辞退したものとみなし、(1) の取扱いを適用します。
- (3) 派遣の可否についての最終決定は派遣先によるため、本学から派遣先への推薦後、派遣不可となる可能性が

あります。派遣先からの正式な受入れ許可の連絡があるまでは、航空券の購入及び海外旅行保険の加入手続きは行わないでください。

- (4) 旅券の取得、査証申請、航空券手配、海外旅行保険加入手続き等、渡航に係る必要手続きについては、(1) から (3) を考慮の上、各自の責任で計画的に進めてください。また本学又は派遣先の担当者からの照会等に対しては、迅速に対応してください。旅券又は査証が取得できず、渡航ができなくなった場合、派遣先等から受入れ許可が取り消される可能性があります。この場合、本学は責任を負いません。また、派遣を辞退したものとみなし、(1) の取扱いを適用します。
- (5) インターシップの参加承認後、本人の都合により辞退する場合、返金不可の費用（宿泊費等）については、派遣学生がキャンセル料を負担するものとします。
- (6) 天災、事故、健康上の緊急事態その他やむを得ない事情により予定より早く帰国しなければならなくなった場合には、速やかに派遣先および広島大学の双方に相談し、了承を得るものとします。

【その他】

- (1) 派遣終了後、再び本学に戻り学業を継続することについて問題がないかどうか、所属学部・研究科の卒業・修了要件を確認してください。
- (2) 派遣学生は、派遣終了後 1 か月以内に「インターシップ成果報告書」を作成し、グローバル化推進グループへ提出するものとします。また、学内又は学外で開催されるインターシップ成果報告会等での発表、本プログラムの事業評価に関する調査・アンケートへの回答及びインターシップ派遣を希望する学生への支援並びに広報活動等に全面的に協力いただきます。
- (3) 「グローバルインターシップ A」(1 単位)、「グローバルインターシップ B」(2 単位)、「アドバンスドグローバルインターシップ」(2 単位) 科目へ単位申請可能。

【問合せ先】

- (1) 応募手続き及び単位認定申請等について
国際室国際部グローバル化推進グループ(東広島キャンパス) 本部棟 6 階
メール : kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp
Tel : 082-424-7313/6907
- (2) 学籍異動、卒業・修了要件について
所属する学部・研究科の学生支援担当

プログラム詳細 ①

イベロ・ジャパン



広島大学

1.会社概要

- (1) イベロ・ジャパン（本社：〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 銀座大栄ビル12階）

スペインの国営ホテルチェーン「パラドル」（かつての歴代王国の住まいとなった城や宮殿，由緒ある修道院や領主の館など，歴史的に価値の高い建築物を改装した国営ホテルのこと）の日本総代理店として2000年11月に設立された，スペイン・ポルトガル専門の旅行代理店です。

2006年，社内にインバウンド事業部門を設置。現在は約700のスペイン語圏，ポルトガル語圏の旅行会社と契約し，スペイン語圏からの旅客を扱うオペレーターとしては，業界トップ。インバウンド部門が主な事業となっています。

- (2) ミカミ・トラベル（本社：Princesa,2 7F 28008 Madrid）

1996年にスペイン・ポルトガル専門の旅行会社として設立。日本の大手旅行会社を含め多数の取引があり，スペイン日本人マーケットで1，2位を争っています。イベロ・ジャパンに関してはミカミ・トラベルが大株主となっており，マドリッドオフィス，東京オフィス双方にて協力体制をとり，業務にあたっています。

※公式サイトはこちら：<https://www.iberro-japan.co.jp/>

2.対象学生

学部生及び大学院生

※日本国籍を持ち、日本語能力がネイティブである者。専攻分野や語学力は不問だが，日常会話程度の英語力を有することが望ましい。

3.派遣人数

1名

4.業務内容

・東京での事前研修：インバウンド部門における業務（ツアーの手配）サポート

・スペインでのインターンシップ：旅行業務補佐（電話対応，書類作成等）

具体的な就業場所及び業務内容詳細は、派遣先（ミカミ・トラベル）が広島大学から派遣候補者の選出を受けて決定します。派遣期間及び内容に基づき、以下の4つのコースに分かれます。派遣生は、その中から1つを選択し、インターンシップを行います。

- (1) 半年間の場合：

- ① 東京オフィスにおける事前研修を実施する場合

東京にて1か月間の事前研修 + スペインにて6か月間のインターンシップ

- ② 事前研修を実施しない場合

スペインにて6か月間のインターンシップ

- (2) 1年間の場合：

- ③ 東京オフィスにおける事前研修を実施する場合

東京にて1か月間の事前研修 + スペインにて12か月間のインターンシップ

④ 事前研修を実施しない場合

スペインにて12か月間のインターンシップ

※各コースにおけるインターンシップの実施内容は以下の通りです。

		東京での事前研修	スペインでのインターンシップ 1～6か月目	7～12か月目
コース① (半年)	午前	派遣先での研修	語学学校	—
	午後		派遣先での勤務	—
コース② (半年)	午前	なし	語学学校	—
	午後		派遣先での勤務	—
コース③ (1年)	午前	派遣先での研修	語学学校	語学学校/ 派遣先での勤務
	午後		派遣先での勤務	派遣先での勤務
コース④ (1年)	午前	なし	語学学校	語学学校/ 派遣先での勤務
	午後		派遣先での勤務	派遣先での勤務

なお、語学学校は、EUREKA（住所：C/ARENAL, 26, 28013 MADRID）となります。

授業日数は以下のとおり（予定）。

- ・ 半年：授業24週と休暇2週間でトータル26週。
- ・ 1年：授業24週と休暇2週間でトータル26週／授業48週と休暇4週間でトータル52週

5.派遣期間

2027年4月から、半年間もしくは1年間

※コース①およびコース③（東京での事前研修を実施する場合）については、2027年2月末～3月末の1か月間、東京にて事前研修を実施いたします。

6.派遣場所

イベロ・ジャパンまたはミカミ・トラベル（イベロ・ジャパンのグループ会社）

東京での事前研修：東京都 中央区銀座1-16-7 銀座大栄ビル 12階

スペインでのインターンシップ：スペイン・マドリード 住所：Princesa,2 7F 28008 Madrid

7.経済支援

- ・大学側：渡航費の全額補助。
- ・企業側：以下のとおり。東京における事前研修期間中は無給となりますが、スペインでのインターンシップ期間については、有給となります（給与は勤務時間に応じて支給されます）。

また、スペインでのインターンシップ期間中において、以下のとおり派遣先より経費の一部支援があります。

参考：1EUR＝約185円（2026/7/22現在）

授業料（3,098EUR＋学校近くのシェアフラット（シングルルーム、4,230EUR）または学校内のシェアフラット（シングルルーム、5,070EUR）＝7,328EUR（または8,168EUR）の50%を派遣先にて負担。

また、午後の勤務（1日4時間）に対しては給与が支給されます。

月額目安グロス給与：804.67EUR（予定）（参考：約148,000円・2026/7/22現在）

（月給の金額は派遣先との調整により決定されます。）

終日勤務（1日8時間）に対しては以下の給与が支給されます。

月額目安グロス給与：1,609.34 EUR（予定）（参考：約297,000円・2026/7/22現在）

（月給の金額は派遣先との調整により決定されます。）

※上記授業料及びシェアフラット料は2027年度のもの。授業料とシェアフラット料については、派遣確定後であっても、物価上昇指数に応じ、2028年度以降、値上がりの可能性があります。

※1年間コースにて、7～12か月目も語学学校を続ける場合、7～12か月目の語学学校の費用（授業料＋シェアフラット）はすべて自己負担となります。コース③④ともに、7～12か月目の宿泊費は自己負担となります。また、コース①およびコース③に該当する場合、東京での事前研修に係る生活費・交通費等はすべて自己負担となります。ただし、宿泊費に関しては、派遣先より一部補助（※）が支給されます。

※シェアハウスの利用を推奨。初期費用3万円、月額家賃に対し最大5万円の補助があります。

8.応募締切

2026年10月30日（金）17時（日本時間）

9.応募資格

- (1) 海外での業務に強い意欲があり、心身ともに健康であること。
- (2) 申請時およびインターンシップ期間を通じて、広島大学の正規課程に在籍していること。
- (3) 与えられた業務を円滑に遂行する能力を有していること。
- (4) 派遣先地域の査証（ビザ）を取得できること。

なお、本プログラムに参加する学生は、ワーキングホリデービザ（※）を取得する必要があります。

※ワーキングホリデービザの申請条件は以下の通りです。

- (1) 申請者は日本国籍を所有し、申請時の年齢が18歳以上、30歳以下であること。

(2) 以前にスペイン政府からワーキングホリデービザの発給を受けていないこと。

ワーキングホリデービザは一人につき一回のみ発給されるため、再取得はできません。ご注意ください。また、ビザについては、申請者が在外公館に行き、手続きを行ってください。また、ビザの取得には数か月を要する場合がありますので、合格後は速やかにスペイン駐日大使館へ査証予約を行い、渡航予定時期に間に合うよう余裕をもって手続きを進めてください。

10.応募方法

下記の提出書類をグローバル化推進グループへメールで提出してください。

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

件名は、「グローバルインターンシップ応募（イベロ・ジャパンインターナショナル）」としてください。

11.提出書類

提出書類は以下URLよりダウンロードしてください。

[Download the documents here](#)

- (1) インターンシップ申請書および志望理由書（様式1）（英語）
- (2) 英語能力試験（保持する場合）証明書の写し
- (3) 指導教員の承諾書（様式2）（日本語）
- (4) 成績表（日本版）
- (5) 履歴書（自由形式：日本語）

12.選考方法

学内選考：IDEC 国際連携機構の教員による書類選考および面接審査を実施します。

最終選考：派遣先による最終面接を行い、合格者を決定します。合格者については、派遣前に企業、および、大学による事前オリエンテーションや業務内容打合せを実施します。また、派遣経験学生と派遣候補者（合格者）との交流を促し、次の派遣をスムーズに行う。（テーマの共有や生活面の助言）

13.スケジュール

2026 年 11 月末：本学から派遣先への推薦者決定

2026 年 12 月以降：派遣先での選考，派遣者最終決定，受入許可書受領

海外渡航に関する講義受講（必ず受講すること）

渡航準備開始（査証申請準備，航空券手配，予防接種，海外旅行保険加入等）

ワーキングホリデービザ申請

2027 年 2 月末～3 月末：東京で事前研修（コース①③の場合）

2027 年 4 月：派遣開始

派遣終了後：インターンシップ成果報告書等の提出，報告会等での発表等

プログラム詳細 ②

株式会社タケウチ建設（ベトナム・ホーチミン）



株式会社 **タケウチ建設**

Takeuchi Construction Inc.



広島大学

1.会社概要

株式会社タケUCHI建設は、1990年に設立された地盤改良・基礎工法の専門企業です。「次世代に残る基礎をつくる」という理念のもと、技術革新と品質向上に取り組み、建設業界におけるオンリーワン技術の確立を目指しています。

主に、軟弱地盤対策・地盤改良工事・基礎構造物の設計から施工を中心に事業を展開し、研究開発型企業として自社工法や建築技術を継続的に進化・発展・特許化。建築の課題を解決する実践的技術を数多く生み出し、地域社会の安全・安心なまちづくりに貢献しています。

タケUCHI建設は、「チャレンジから生まれた技術を知的財産として育て、変革を求める革新的集団であること」をモットーに、若手技術者が実践から学び、挑戦できる環境を提供しています。

※公式サイトはこちら：<https://www.takeuchi-const.co.jp/company/>

2.対象学生

建設、土木、環境、地盤工学などの工学分野、または情報・IT分野に関心を持つ学部生・大学院生。

情報・IT分野の学生は、C#、Python等のプログラミング言語の基礎知識を有していることが望ましい。

※英語力は問いません。日本語で業務が進められることが必要です。

3.派遣人数

2名

4.業務内容

日本国内でのプロジェクトに関する設計（構造・意匠）、FEM解析、BIM開発の補助、ITエンジニアリング（社内システム開発）補助など。

（派遣学生の専門分野や希望に応じて、担当業務を調整します。）

5.派遣期間

2027年2月下旬～3月末頃、1～2か月程度

※原則として、2027年3月末までにインターンシップを終了する必要があります。

6.派遣場所

Takeuchi Construction Vietnam

Ground Floor, Anna Building, Quang Trung Software city,

Tan Chanh Hiep Ward, District 12, Ho Chi Minh City, Vietnam

7.経済支援

- ・企業側：宿泊費全額補助、現地での生活費（予定：月額12万円程度）補助。
- ・大学側：渡航費の全額補助。

8.応募締切

2026年10月30日（金） 17時（日本時間）

9.応募資格

- (1) 海外での業務に強い意欲があり、心身ともに健康であること。
- (2) 申請時およびインターンシップ期間を通じて、広島大学の正規課程に在籍していること。
- (3) 与えられた業務を円滑に遂行する能力を有していること。
- (4) 派遣先地域の査証（ビザ）を取得できること。

10.応募方法

下記の提出書類をグローバル化推進グループへメールで提出してください。

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

件名は、「グローバルインターンシップ応募（タケウチ建設）」としてください。

11.提出書類

提出書類は以下URLよりダウンロードしてください。

[Download the documents here](#)

- (1) インターンシップ申請書および志望理由書（様式1, 日本語可）
- (2) 英語能力試験（保持する場合）証明書の写し
- (3) 指導教員の承諾書（様式2）（英語または日本語）
- (4) 成績表（英語版）
- (5) 履歴書（自由形式：英語）

12.選考方法

学内選考：IDEC 国際連携機構の教員による書類選考および面接審査を実施します。

最終選考：派遣先による最終面接を行い、合格者を決定します。

13.スケジュール

2026 年 11 月末；派遣候補者決定

海外渡航に関する講義受講（必ず受講すること）、渡航準備開始（査証申請準備、航空券手配、予防接種、海外旅行保険加入、査証申請等）

2027 年 2 月以降；インターンシップ開始

派遣終了後；インターンシップ成果報告書等の提出、報告会等での発表等

プログラム詳細 ③

株式会社イオンテクノセンター・ITCk (韓国・京畿道華城市)

技術・情報・ヒトをつないで
「したい」をかたちに。

ITC
ION TECHNOLOGY CENTER



広島大学

1.会社概要

ION TECHNOLOGY CENTER Co., Ltd. (ITC) は、「技術・情報・人をつなぎ、“したい”を形にする」を理念に掲げる、先端技術ソリューション企業です。

イオン注入・材料分析・半導体プロセス支援・BPOなどの幅広い技術サービスを通じて、研究機関や企業の技術革新を支えています。

また、シミュレーションや解析分野では、独自のイオン注入モデルやチャネリング解析を活用し、材料科学・半導体分野の最前線で高い評価を得ています。

ITCは、大学や研究機関との共同研究にも積極的に取り組み、「研究と産業をつなぐ架け橋」として国内外で存在感を高めています。

※公式サイトはこちら：<https://iontc.co.jp/>

2.対象学生

工学（電気電子など）の知識を有する大学院生。

※英語力は不問。社内でのコミュニケーションは日本語が基本です。

3.派遣人数

1名

4.業務内容

半導体分析評価関連業務

5.派遣期間

2027年2月から、4～6か月程度

6.派遣場所

ITC KOREA CO.,LTD

56,Samsung 1-ro 1-gil,Hwaseong-si,Gyeonggi-do,18449,KOREA

7.経済支援

・企業側：日給3,000円（月末に日本口座へ支給）、宿泊費50%負担。

・大学側：渡航費の全額補助および現地での生活費補助。

8.応募締切

2026年10月30日（金）17時（日本時間）

9.応募資格

- (1) 海外での業務に強い意欲があり、心身ともに健康であること。
- (2) 申請時およびインターンシップ期間を通じて、広島大学の正規課程に在籍していること。
- (3) 与えられた業務を円滑に遂行する能力を有していること。
- (4) 派遣先地域の査証（ビザ）を取得できること。

10.応募方法

下記の提出書類をグローバル化推進グループへメールで提出してください。

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

件名は、「グローバルインターンシップ応募（ITC）」としてください。

11.提出書類

提出書類は以下URLよりダウンロードしてください。

[Download the documents here](#)

- (1) インターンシップ申請書および志望理由書（様式1,日本語可）
- (2) 英語能力試験（保持する場合）証明書の写し
- (3) 指導教員の承諾書（様式2）（英語または日本語）
- (4) 成績表（英語版）
- (5) 履歴書（自由形式：英語）

12.選考方法

学内選考：IDEC 国際連携機構の教員による書類選考および面接審査を実施します。

最終選考：派遣先による最終面接を行い、合格者を決定します。

13.スケジュール

2027 年 11 月末；派遣候補者決定

海外渡航に関する講義受講（必ず受講すること）、渡航準備開始（査証申請準備、航空券手配、
予防接種、海外旅行保険加入、査証申請等）

2027 年 2 月以降；インターンシップ開始

派遣終了後；インターンシップ成果報告書等の提出、報告会等での発表等

プログラム詳細 ④

サティヤムベンチャー・ジャパン株式会社
(インド・ハイデラバード)

Satven



広島大学

1.会社概要

サティヤム ベンチャー ジャパン株式会社 (Satyam Venture Japan KK) は、自動車関連のエンジニアリングソリューションを専門とするグローバル企業 Satven の日本法人です。設計・解析・製造支援を通じて、世界各国の自動車メーカーおよび部品サプライヤーの課題解決を支援しています。

母体である Satven (Satyam Venture Engineering Services Pvt. Ltd.) は、2000年にインド・ハイデラバードで設立され、自動車分野における設計、解析、製造エンジニアリングサービスを北米・欧州・アジアなど世界各地で展開しています。

「アイデアを形に (Where IDEAS take shape)」をモットーに、CAE/CAD/CAM/デジタルマニファクチャリングといった最先端技術を駆使し、車両・部品開発や製造工程の高度化を実現しています。

Satven は、自動車工学・車両設計・デジタル製造・解析など、グローバルな自動車産業の最前線に挑戦できる環境を提供しています。学生にとっては、国際的な技術開発の現場で専門性を磨く貴重な機会となります。

※公式サイトはこちら：<https://satyamventure.jp/>

2.対象学生

工学（機械、電気）分野を専攻する大学院生

※日常生活に支障のない程度の英語力が必要です。

3.派遣人数

2名

4.業務内容

CAE解析、CAE開発、ライフサイクルサポート、新商品の開発・設計等、部品解析・開発等
(派遣学生の専門分野や希望に応じて、担当業務の内容を調整します。)

5.派遣期間

2027年2月頃から1か月程度

※原則として、2027年3月末までにインターンシップを終了する必要があります。

6.派遣場所

Satyam Venture Engineering Services Private Limited

Corporate & Registered Office, 1-8-301-306, 3rd Floor, Ashoka My Home Chamber, S.P. Road, Secunderbad - 500003, Telangana

7.経済支援

- ・企業側：現地での交通費補助、社内食堂での昼食費補助。
- ・大学側：渡航費の全額補助および現地での生活費補助。

8.応募締切

2026年10月30日（金） 17時（日本時間）

9.応募資格

- (1) 海外での業務に強い意欲があり、心身ともに健康であること。
- (2) 申請時およびインターンシップ期間を通じて、広島大学の正規課程に在籍していること。
- (3) 与えられた業務を円滑に遂行する能力を有していること。
- (4) 派遣先地域の査証（ビザ）を取得できること。

10.応募方法

下記の提出書類をグローバル化推進グループへメールで提出してください。

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

件名は、「グローバルインターンシップ応募（サティヤムベンチャー）」としてください。

11.提出書類

提出書類は以下URLよりダウンロードしてください。

[Download the documents here](#)

- (1) インターンシップ申請書および志望理由書（様式1） 英語
- (2) 英語能力試験（保持する場合）証明書の写し
- (3) 指導教員の承諾書（様式2）（英語または日本語）
- (4) 成績表（英語版）
- (5) 履歴書（自由形式：英語）

12.選考方法

学内選考：IDEC 国際連携機構の教員による書類選考および面接審査を実施します。

最終選考：派遣先による最終面接を行い、合格者を決定します。

13.スケジュール

2026 年 11 月末；派遣候補者決定

海外渡航に関する講義受講（必ず受講すること）、渡航準備開始（査証申請準備、航空券手配、予防接種、海外旅行保険加入、査証申請等）

2027 年 2 月以降；インターンシップ開始

派遣終了後；インターンシップ成果報告書等の提出、報告会等での発表等

14.その他（安全管理等）

ハイドラバードは外務省により危険レベル1（「十分注意してください」）に指定されています。
渡航の際は、最新の安全情報を確認のうえ、十分な安全管理に努めてください。

プログラム詳細⑤

株式会社ビーピーオー・バンコク (タイ・バンコク)



広島大学

1.会社概要

BPO Bangkok Co., Ltd.は、タイ・バンコクに拠点を置くBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）企業であり、コールセンター業務やデータ入力などのバックオフィス業務を中心に、日本企業向けの業務支援サービスを提供しています。日本語対応可能な体制を強みとし、日本企業の海外業務を円滑にサポートするとともに、企業の業務効率化を支援しています。

同社は、日本で金融機関や自治体向けにBPOサービスを展開するSocio Future 株式会社のグループ会社であり、海外事業を担う現地法人として日本とタイをつなぐ役割を担っています。グローバルなビジネス環境の中で、国際的な業務支援や実務経験を積むことができる企業です。

※公式サイトはこちら：<https://bpo-bangkok.com/>

2.対象学生

専門分野・英語力不問

3.派遣人数

1名

4.業務内容

日本語を使ったコールセンター、データ入力業務です。

・広告サービス利用の企業様へのご案内

クライアントの広告サービスを利用いただいているお客様へ、サービスや入金についてご案内します。

・採用代行

日本企業の採用業務に関わる業務を一部代行します。

（データ管理、電話案内、メッセージ送付など）

・日本にあるATM について、金融機関からの問合せ対応

ATM トラブルなどの問い合わせ対応、管理対応を行います。

※上記は配属チームにより異なります。適正を見て面接後に決定となります。

5.業務時間

日本のカレンダーに準じた週休2日制（シフト制：月～日）

最早シフト：7:00開始

最遅シフト：21:15終了（夜勤なし）

※実働8時間＋休憩1時間15分

6.派遣期間

2027年2月から、半年間または1年間

7.派遣場所

タイ バンコク都内（ホイクワン地区）

90CW Tower 28F Unit A2801, Ratchadaphisek Rd. Huai khwang Bangkok 10310

8.経済支援

- ・企業側：渡航費補助（往復航空券代、上限10万円）、
宿泊費、生活費補助（月額30,000 バーツ）
通勤費全額支給。
- ・大学側：補助なし。

9.応募締切

2026年10月30日（金）17時（日本時間）

10.応募資格

- (1) 海外での業務に強い意欲があり、心身ともに健康であること。
- (2) 申請時およびインターンシップ期間を通じて、広島大学の正規課程に在籍していること。
- (3) 与えられた業務を円滑に遂行する能力を有していること。
- (4) 派遣先地域の査証（ビザ）を取得できること。

11.応募方法

下記の提出書類をグローバル化推進グループへメールで提出してください。

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

件名は、「グローバルインターンシップ応募（BPO）」としてください。

12.提出書類

提出書類は以下URLよりダウンロードしてください。

[Download the documents here](#)

- (1) インターンシップ申請書および志望理由書（様式1, 日本語可）
- (2) 英語能力試験（保持する場合）証明書の写し
- (3) 指導教員の承諾書（様式2）（英語または日本語）
- (4) 成績表（英語版）
- (5) 履歴書（自由形式：英語）

13.選考方法

学内選考：IDEC 国際連携機構の教員による書類選考および面接審査を実施します。

最終選考：派遣先による最終面接を行い、合格者を決定します。

14.スケジュール

2026 年 11 月末；派遣候補者決定

海外渡航に関する講義受講（必ず受講すること）、渡航準備開始（査証申請準備、航空券手配、
予防接種、海外旅行保険加入、査証申請等）

2027 年 2 月以降；インターンシップ開始

派遣終了後；インターンシップ成果報告書等の提出、報告会等での発表等

2 0 2 6

Global Internship (G.echo)
(Corporate Program)

Application Guidelines (Autumn)



広島大学

What is the Global Internship (G.ecbo) Program?...

Hiroshima University Global Internship Program is designed to cultivate individuals who can play an active role in the international community by providing opportunities for work experience and daily life in overseas settings such as international organizations, government agencies, and private companies.

Through this program, we aim to help our students acquire practical foreign language skills and develop a global mindset through work experiences in different cultural environments, thereby supporting their future career development.

【Program Offerings】

Program	Host Organization	Number of Positions	Details
Ibero Japan	Madrid, Spain	1	*1
Takeuchi Construction Co., Ltd.	Ho Chi Minh City, Vietnam	2	See Program Details ① Pages 6-9
ION Techno Center Co., Ltd. (ITCk)	Hwaseong, Gyeonggi-do, South Korea	1	See Program Details ② Pages 10-12
Satyam Venture Engineering Services Japan Co., Ltd.	Hyderabad, India	2	See Program Details ③ Pages 13-16
BPO Bangkok Co., Ltd.	Bangkok, Thailand	1	See Program Details ④ Pages 17-20

*1Note: Information about Ibero Japan only available in Application Guidelines in Japanese

【Application Deadline】

Friday, October 30, 2026, 17:00 (JST)

【Important Notes】

1. During the internship period, students are fully responsible for managing their own safety and conduct. **In addition, enrollment in the university-designated Overseas Travel Insurance, Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research, and the Liability Insurance Coupled with the Gakkensai is mandatory.** Please carefully read the “Hiroshima University Overseas Travel Risk Management Manual (Student Edition)” available on Momiji. Before departure, all students must attend the mandatory lecture on overseas travel risk management.

Momiji URL <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>

2. Students selected for dispatch are required to arrange and purchase the following items individually and bear the full costs:

- (1) Premiums for the university-designated overseas travel insurance (approximately 10,000 yen per month)
- (2) Fees for obtaining a passport
- (3) Fees for obtaining any visas required for the placement
- (4) Costs for vaccinations, if necessary
- (5) Any other expenses required for the internship placement

3. Regarding Student Registration Status During the Dispatch Period

If you are selected for this program, please consult with the student support office of your faculty or graduate school in advance and follow their instructions regarding any necessary changes to your student registration status.

4. Regarding Safety Management for Overseas Dispatch

- (1) To enhance safety awareness during the overseas placement, you must attend the pre-departure orientation organized by the university. In addition, please make use of resources such as the “Ministry of Foreign Affairs Overseas Safety Website” to gather information about your destination not only before departure but also throughout your stay.

【Ministry of Foreign Affairs Overseas Safety Website】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

<https://www.anzen.mofa.go.jp/study/>

- (2) To obtain safety information about your destination, you must register with the Ministry of Foreign Affairs’ Travel Registration Service “Tabi-Regi” before departure. In addition, under the Passport Act, Japanese nationals who will stay outside Japan for more than three months are required to submit a “Residence Registration (Zairyu Todoke)” to the nearest Japanese diplomatic mission. Please complete this procedure promptly after arrival. The information registered in “Tabi-Regi” and the “Residence Registration” will be used for confirming your safety in the event of an emergency at your destination.

【Ministry of Foreign Affairs Travel Registration Services (Tabi-Regi, ORRnet Electronic Residence Registration System)】

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

- (3) To ensure your safety during your stay abroad, students dispatched through this program are required to maintain regular contact with their tutor or academic advisor, the student support office of their faculty or graduate school, and the Global Initiatives Group.
- (4) Due to circumstances such as natural disasters or international conditions, internship dispatch may be postponed, cancelled, or have its duration altered. Even during the dispatch period, students may be instructed to return to Japan for these reasons. In all such cases, students are, in principle, responsible for any cancellation fees for already-booked flights and other travel arrangements, as well as any actual expenses related to returning to Japan (including those individually arranged and purchased for travel).

The university makes decisions regarding student overseas dispatch based on the “Overseas Safety Information” issued on the Ministry of Foreign Affairs Overseas Safety Website.

- (5) Prior to departure, we will confirm that you do not plan to engage in any activities during the dispatch period that may fall under “provision of technology” or “export of goods” of concern under security export (trade) control based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (FEFTA).

【Security Export Control (Hiroshima University Official Website)】

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/risk/stc>

- (6) In addition, safety management related to overseas dispatch must follow the guidelines outlined in Hiroshima University’s Overseas Travel Risk Management Manual (Student Edition), the Ministry of Foreign Affairs’ Overseas Safety Handbook, and other relevant references.

【Overseas Travel Risk Management Manual (Student Edition)】

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>

【Overseas Safety Handbook (Published by the Ministry of Foreign Affairs)】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

5. Regarding Withdrawal and Related Procedures

- (1) If you must withdraw for unavoidable reasons, you must promptly notify the Global Initiatives Group. As a general rule, any actual costs incurred for canceling arrangements already completed at the time your withdrawal is approved—such as airline tickets (including those arranged or purchased individually for travel)—will be borne by the student.
- (2) If, after the recommendation procedures for dispatch have begun, you no longer meet any of the “Eligibility Requirements,” Hiroshima University will cancel both the recommendation to the host organization and the permission for dispatch. In such cases, this will be regarded as a withdrawal, and the procedures outlined in (1) will apply.
- (3) The final decision regarding acceptance for dispatch is made by the host organization. Therefore, even after Hiroshima University has submitted the recommendation, it is possible that the dispatch may be denied. Until you receive formal acceptance from the host organization, do not purchase airline tickets or proceed with enrollment in overseas travel insurance.
- (4) Regarding procedures necessary for travel—such as passport issuance, visa applications, flight arrangements, and enrollment in overseas travel insurance—please proceed responsibly and in a timely manner, taking into consideration the conditions stated in (1) through (3). You must also respond promptly to any inquiries from Hiroshima University or the host organization. If you are unable to obtain a passport or visa and thus cannot travel, the host organization may revoke its acceptance. In such cases, Hiroshima University assumes no responsibility, and this will be regarded as a withdrawal, with the procedures in (1) applying.
- (5) If you withdraw after receiving approval to participate in the internship due to personal circumstances, you will be responsible for any non-refundable expenses (such as accommodation fees).
- (6) If you must return to Japan earlier than planned due to natural disasters, accidents, health emergencies, or other unavoidable circumstances, you must promptly consult with and

obtain approval from both the host organization and Hiroshima University.

【Others】

- (1) After the completion of the dispatch, please confirm with your faculty or graduate school whether there will be any issues with returning to Hiroshima University and continuing your studies, particularly with regard to meeting graduation or completion requirements.
- (2) Within one month after the completion of the dispatch, students are required to prepare an Internship Achievement Report and submit it to the Global Initiatives Group. In addition, students must fully cooperate in giving presentations at internship debriefing sessions held on or off campus, responding to surveys and questionnaires related to the program evaluation, supporting students who wish to participate in future internships, and contributing to publicity and outreach activities.
- (3) Students may apply for academic credit for the following courses:
 - Global Internship A (1 credit)
 - Global Internship B (2 credits)
 - Advanced Global Internship (2 credits)

【Contact Information】

- (1) For inquiries regarding the application procedure and credit approval
International Office, Higashi-Hiroshima Campus, Headquarters Building, 6th Floor
e-mail : kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp
Tel : 082-424-7313/6907
- (2) Regarding changes in student registration and graduation/completion requirements
Student Support Office of your respective faculty or graduate school.

Program Details ①

Takeuchi Construction Co., Ltd. (Ho Chi Minh City, Vietnam)



広島大学

1. Overview

Takeuchi Construction Co., Ltd. is a specialized company in ground improvement and foundation engineering, established in 1990. Guided by its philosophy of “building foundations for future generations,” the company continuously pursues technological innovation and quality enhancement, aiming to develop unique, industry-leading technologies.

The company’s core business includes soft ground improvement, foundation engineering, and the design and construction of foundation structures. As a research-driven organization, Takeuchi Construction continuously develops, refines, and patents its proprietary construction methods and technologies, creating practical solutions to challenges in the construction industry and contributing to safe and sustainable community development. With the motto of “nurturing technologies born from challenges as intellectual property and striving to be an innovative organization that embraces change,” the company provides an environment where young engineers can learn through hands-on experience and take on new challenges.

Official website: <https://www.takeuchi-const.co.jp/company/>

2. Eligibility

Undergraduate and graduate students who are interested in:

Construction, civil engineering, environmental engineering, geotechnical engineering, or related fields
Information technology (IT) or related fields

Students studying IT or related field are preferred to have a basic knowledge about programming language, such as C# and Python

**English proficiency is not required. Japanese proficiency is needed since internal communication is primarily conducted in Japanese.*

3. Number of Participants

2 students

4. Internship Responsibilities

Students will be engaged in supporting the following tasks related to projects in Japan:

- Design work (structural and architectural)
- FEM (Finite Element Method) analysis
- Assistance with BIM development
- IT engineering support (e.g., internal system development)

Responsibilities will be assigned based on the student’s academic background and preferences.

5. Dispatch Period

Late February to late March 2027 (approximately 1–2 months)

**Internship must be completed by the end of March 2027.*

6. Dispatch Location

Takeuchi Construction Vietnam

Ground Floor, Anna Building, Quang Trung Software City,
Tan Chanh Hiep Ward, District 12, Ho Chi Minh City, Vietnam

7. Financial Support

Host company: Full coverage of accommodation and a monthly living allowance (approx. JPY 120,000)

University: Full coverage of travel expenses

8. Application Deadline

Friday, October 30, 2027, 17:00 (JST)

9. Eligibility Requirements

Applicants must:

1. Be highly motivated to work abroad and be in good physical and mental health
2. Be enrolled as a regular student at Hiroshima University at the time of application and throughout the internship period
3. Have the ability to carry out assigned tasks effectively
4. Be able to obtain a visa for the destination country

10. How to Apply

Please submit the application documents listed below via email to the International Office.

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

Subject: Global Internship Application (Takeuchi Construction)

11. Required Documents

Please download the required documents from the URL provided below.

[Download the documents here](#)

1. Application Form and Statement of Purpose (Form 1, in English or Japanese)
2. Copy of English proficiency test score (if available)
3. Letter of Approval from Academic Supervisor (Form 2) – in English or Japanese
4. Academic Transcript (in English)
5. CV (free format, in English)

12. Selection Process

Internal Screening:

Document review and interview conducted by faculty members of IDEC Institute

Final Selection: Final interview by the host organization

13. Schedule

End of November 2026: Selection results announced

Pre-departure: Mandatory training and preparation (visa application, flight booking, vaccinations, travel insurance, etc.)

From February 2027: Internship begins

After completion: Submission of reports and presentation at a debriefing session

Program Details ②

ION Techno Center Co., Ltd. (ITCk)
(Hwaseong, Gyeonggi-do, South Korea)

技術・情報・ヒトをつないで
「したい」をかたちに。



広島大学

1. Overview

ION TECHNOLOGY CENTER Co., Ltd. (ITC) is an advanced technology solutions company guided by the philosophy of “connecting technology, information, and people to bring ideas to life.”

Through a wide range of technical services—including ion implantation, materials analysis, semiconductor process support, and BPO—ITC supports technological innovation for research institutions and industry.

In the fields of simulation and analysis, the company utilizes proprietary ion implantation models and channeling analysis, earning a strong reputation at the forefront of materials science and semiconductor technology.

ITC is also actively engaged in collaborative research with universities and research institutions, strengthening its presence both domestically and internationally as a bridge between research and industry.

Official website: <https://iontc.co.jp/>

2. Eligibility

Graduate students with knowledge in engineering (e.g., electrical and electronic engineering or related fields).

English proficiency is not required, as communication within the company is primarily conducted in Japanese.

3. Number of Participants

1 student

4. Internship Responsibilities

Semiconductor analysis and evaluation-related tasks

5. Dispatch Period

Starting from February 2027 for approximately 4–6 months

6. Dispatch Location

ITC KOREA CO., LTD.

56, Samsung 1-ro 1-gil, Hwaseong-si,

Gyeonggi-do 18449, South Korea

7. Financial Support

Host company: Daily allowance of JPY 3,000 (paid monthly to a Japanese bank account) and 50% subsidy for accommodation expenses

University: Full coverage of travel expenses and a living allowance during the stay

8. Application Deadline

Friday, October 30, 2026, 17:00 (JST)

9. Eligibility Requirements

Applicants must:

1. Be highly motivated to work abroad and be in good physical and mental health
2. Be enrolled as a regular student at Hiroshima University at the time of application and throughout the internship period
3. Have the ability to carry out assigned tasks effectively
4. Be able to obtain a visa for the destination country

10. How to Apply

Please submit the application documents listed below via email to the International Office.

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

Subject: Global Internship Application (ITC)

11. Required Documents

Please download the required documents from the URL provided below.

[Download the documents here](#)

1. Application Form and Statement of Purpose (Form 1 in English or Japanese)
2. Copy of English proficiency test score (if available)
3. Letter of Approval from Academic Supervisor (Form 2) – in English or Japanese
4. Academic Transcript (in English)
5. CV (free format, in English)

12. Selection Process

Internal Screening:

Document review and interview conducted by faculty members of IDEC Institute

Final Selection: Final interview by the host organization

13. Schedule

End of November 2026: Selection results announced

Pre-departure: Mandatory training and preparation (visa application, flight booking, vaccinations, travel insurance, etc.)

From February 2027: Internship begins

After completion: Submission of reports and presentation at a debriefing session

Program Details③

Satyam Venture Japan Co., Ltd.
(Hyderabad, India)

Satven



広島大学

1. Overview

Satyam Venture Japan Co., Ltd. is the Japanese subsidiary of Satven (Satyam Venture Engineering Services Pvt. Ltd.), a global company specializing in automotive engineering solutions. The company supports automotive manufacturers and suppliers worldwide by providing services in design, analysis, and manufacturing engineering.

Satven was established in 2000 in Hyderabad, India, and has expanded its operations across North America, Europe, and Asia. It offers a wide range of engineering services in the automotive sector, including design, simulation, and digital manufacturing.

With the motto "Where Ideas Take Shape," the company utilizes advanced technologies such as CAE, CAD, CAM, and digital manufacturing to enhance vehicle and component development as well as manufacturing processes.

Satven provides an environment where students can engage in cutting-edge automotive engineering fields such as vehicle design, simulation, and digital manufacturing, offering valuable opportunities to develop their expertise in a global setting.

Official website: <https://satyamventure.jp/>

2. Eligibility

Graduate students majoring in engineering fields such as mechanical or electrical engineering. *Applicants must have sufficient English proficiency for daily communication.*

3. Number of Participants

2 students

4. Internship Responsibilities

CAE analysis

CAE development

Lifecycle support

Product development and design

Component analysis and development

Responsibilities will be assigned based on the student's academic background and preferences.

5. Dispatch Period

From around February 2027: approximately 1–2 months

**Internships must be completed by the end of March 2027.*

6. Dispatch Location

Satyam Venture Engineering Services Pvt. Ltd.

Corporate & Registered Office,

1-8-301-306, 3rd Floor, Ashoka My Home Chamber,

S.P. Road, Secunderabad - 500003, Telangana, India

7. Financial Support

Host company: Subsidy for local transportation and lunch at the company cafeteria

University: Full coverage of travel expenses and a living allowance during the stay

8. Application Deadline

Friday, October 30, 2026, 17:00 (JST)

9. Eligibility Requirements

Applicants must:

1. Be highly motivated to work abroad and be in good physical and mental health
2. Be enrolled as a regular student at Hiroshima University at the time of application and throughout the internship period
3. Have the ability to carry out assigned tasks effectively
4. Be able to obtain a visa for the destination country

10. How to Apply

Please submit the application documents listed below via email to the International Office.

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

Subject: Global Internship Application (Satyam Venture)

11. Required Documents

Please download the required documents from the URL provided below.

[Download the documents here](#)

- 1.Application Form and Statement of Purpose (Form 1, in English)
- 2.Copy of English proficiency test score (if available)
- 3.Letter of Approval from Academic Supervisor (Form 2, in English or Japanese)
- 4.Academic Transcript (in English)
- 5.CV (free format, in English)

12. Selection Process

Internal Screening:

Document review and interview conducted by faculty members of IDEC Institute

Final Selection: Final interview by the host organization

13. Schedule

End of November 2026: Selection results announced

Pre-departure: Mandatory training and preparation (visa application, flight booking, vaccinations, travel insurance, etc.)

From February 2027: Internship begins

After completion: Submission of reports and presentation at a debriefing session

14. Safety Information

Hyderabad, India is designated as Level 1 ("Exercise caution") by the Ministry of Foreign Affairs of Japan.

Please check the latest safety information before departure and take appropriate precautions during your stay.

Program Details④

BPO Bangkok Co., Ltd.

(Bangkok, Thailand)



広島大学

1. Overview

BPO Bangkok Co., Ltd. is a business process outsourcing (BPO) company based in Bangkok, Thailand. The company provides operational support services for Japanese companies, focusing on back-office functions such as call center operations and data entry. With strong Japanese-language capabilities, BPO Bangkok supports the smooth execution of overseas operations for Japanese companies and contributes to improving their business efficiency.

The company is part of the Socio Future Co., Ltd. group, which provides BPO services for financial institutions and local governments in Japan. As its overseas subsidiary, BPO Bangkok plays a key role in connecting business operations between Japan and Thailand. The company offers an excellent opportunity for students to gain practical experience in international business operations in a global working environment.

Official website: <https://bpo-bangkok.com/>

2. Eligibility

Open to undergraduate and graduate students of all academic backgrounds.

English proficiency is not required.

3. Number of Participants

1 student

4. Internship Responsibilities

- Call center operations (in Japanese)
- Data entry and administrative support

Examples of tasks include:

- Providing guidance to clients using advertising services
- Recruitment support for Japanese companies (data management, phone communication, messaging, etc.)
- Responding to inquiries from financial institutions regarding ATMs in Japan (including troubleshooting support)

Assigned tasks will vary depending on the team and will be determined after the interview based on suitability.

5. Working Hours

Two days off per week (shift-based, following the Japanese calendar; Monday–Sunday)

Earliest shift: starting at 7:00

Latest shift: ending at 21:15 (no night shifts)

Working hours: 8 hours per day + 1 hour 15 minutes break

6. Dispatch Period

From February 2027, for either 6 months or 1 year

7. Dispatch Location

Huai Khwang District, Bangkok, Thailand
90 CW Tower, 28F Unit A2801,
Ratchadaphisek Rd., Huai Khwang, Bangkok 10310

8. Financial Support

Host company:

Travel subsidy (round-trip airfare, up to JPY 100,000)

Accommodation and living allowance (approx. THB 30,000 per month)

Full coverage of commuting expenses

University: No financial support provided

9. Application Deadline

Friday, October 30, 2026, 17:00 (JST)

10. Eligibility Requirements

Applicants must:

1. Be highly motivated to work abroad and be in good physical and mental health
2. Be enrolled as a regular student at Hiroshima University at the time of application and throughout the internship period
3. Have the ability to carry out assigned tasks effectively
4. Be able to obtain a visa for the destination country

11. How to Apply

Please submit the application documents listed below via email to the International Office.

kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

Subject: Global Internship Application (BPO)

12. Required Documents

Please download the required documents from the URL provided below.

[Download the documents here](#)

- 1.Application Form and Statement of Purpose (Form 1, in English or Japanese)
- 2.Copy of English proficiency test score (if available)
- 3.Letter of Approval from Academic Supervisor (Form 2, in English or Japanese)
- 4.Academic Transcript (in English)
- 5.CV (free format, in English)

13. Selection Process

Internal Screening:

Document review and interview conducted by faculty members of IDEC Institute

Final Selection: Final interview by the host organization

14. Schedule

End of November 2026: Selection results announced

Pre-departure: Mandatory training and preparation (visa application, flight booking, vaccinations, travel insurance, etc.)

From February 2027: Internship begins

After completion: Submission of reports and presentation at a debriefing session